



ホームページ

学校通信第15号

# 鬼中だより

平成27年11月12日（木）

藤岡市立鬼石中学校

発行 佐藤 裕彦

0274-52-2750

## 私たちの活動を見ていただきました！ 鬼中文化祭 10/27



鬼中文化祭に足を運んでいただきました皆様に感謝申し上げます。

来校していただいた160名を超える保護者・地域の方・小学6年生に、鬼石中学校の様々な学習発表を見ていただきましたが、いかがだったでしょうか。小学生の感想が届いていますので紹介します。



僕は、中学生達と一緒に歌って、すごく楽しく勉強になりました。この経験をふまえて、もっと一杯勉強して中学生に負けないように頑張りたいと思います。



強弱のつけ方、いきなり声が大きくなる点がすごいと思いました。中学生は、みんな一生懸命に歌っていると感じました。歌う時の表情をまねしていきたいです。

最後の講評時にもお話ししましたが、来校された方から

「今の教育は、私たちの時とは随分変わりましたね！発表がどれも立派ですね！」と感想をいただきました。確かに教育は時代・社会の変化とともに常に変化してきました。しかし、変わらないものがあります。それは教師の情熱とそれに応えようとする生徒のひたむきさです。

これからも、鬼石中学校は着実に歩み続けていきます。今後ご支援とご協力をお願いいたします。

### 3校合同学校保健委員会 11/5

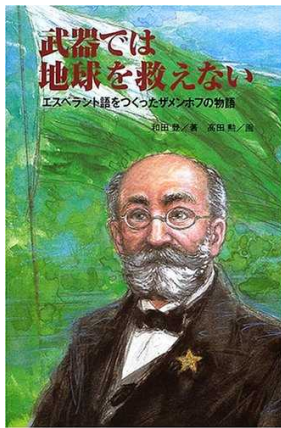
「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の地区指定をいただいていることもあり、今年度の学校保健委員会は2小学校の6年生と本校全生徒が参加して合同で行いました。

3校保健委員から、むし歯の保有率・治療率等について発表がありました。

次に、多野藤岡歯科医師会理事の村川正紀先生の「歯と口の健康を守ること」のお話があり、噛むことの大切さ、正しい生活リズムが歯の健康の特効薬等、歯と口の健康維持の仕方を教えていただきました。



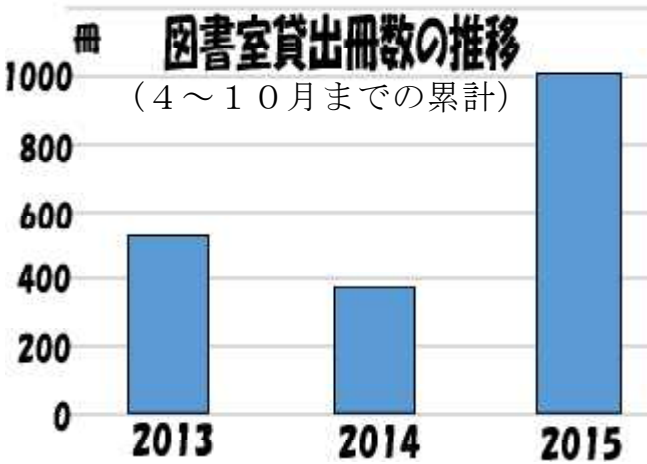
### 表彰 戦争と平和についての作文・感想文コンクール 優秀賞 3年 櫻井 舞孤くん



**十月の朝礼**  
月の目標「仲間との絆を確かめよう」にあわせて紹介したエスペラント語開発者ザメンホフを紹介。差別を経験したユダヤ人の彼は、争いをやめ、絆を深めるにはコミュニケーションが大切だと考え、実行した話。



**十一月の朝礼**  
月の目標「心と体を鍛えよう」にあわせて紹介したスキージャンプ銀メダリスト葛西紀明さんを紹介。彼の驚異的な練習量を支えているのは悔しさや闘争心である。心が折れそうな時の一冊。



### 書籍貸出累計早くも1000冊突破!!

例年本校では10月の貸出数が落ちる傾向にありますが、今年は伸びています。

岸先生と図書委員会のキャンペーン企画、授業での活用、新井司書さんと遠間先生のコラボ企画等が功を奏し、貸出数が順調に伸びています。

心豊かな鬼中生らしい変化ですが、借りた書籍を1ヶ月以上延滞したり無断で借りたりする行為がまだみられます。そんな責任感も順調に育つと申し分ありません。

### こぼれ話

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20151020-00000002-withnews-okl.view-000>



### 全員サングラスで歌った3年生のクラス 写真:宮古高校提供 withnews 10月21日(水) 配信記事から

子宮頸がんワクチンの副反応とみられる症状で光に敏感になり、サングラスが手放せない級友が合唱コンクールへの出場をためらっていました。そのことを知った仲間の提案で、全員がサングラスを着用して合唱したそうです。

